

第22回 高校生小論文コンクール

全国で
5名

優良賞を受賞!!

文理科2年3組 富田 麻里耶さん

公益財団法人生涯学習振興財団が主催する「第22回高校生小論文コンクール」において、全国1万1千人を超える応募者の中から本校文理科2年の富田麻里耶さんが優良賞を受賞しました。

「今こそ大志を語れ」をテーマにしたこのコンクールは、個人部門とグループ部門で全国の高校生を対象に、自分の未来や人生の夢、高校生活やボランティア活動などの身近な関心事から、福祉・教育問題、環境問題などの社会的な提言に至るまで、さまざまな作品が寄せられていました。

富田さんは「私にできることをするために」というタイトルで個人部門に参加しましたが、ものすごい数の応募作品の中から優良賞に選ばれたのはたったの5人!! 驚異的な競争倍率を制しての受賞は大変名誉なことです。

富田さんのますますの活躍に期待しています。



富田 麻里耶さん（文理科2年）

【富田さんの声】

Qコンクールを知ったきっかけは？

校内で配布された作文コンクール表の中から見つけました。締切りまで時間があつたので書いてみよう思いました。

Q どのような内容の小論文ですか？

カンボジアでボランティア活動をした時のことを書きました。

Q小論文を書くうえで気を付けたことは？

自分が思った事をそのまま書いても、読み手側に伝わり方が違うと思うので、別の言い方を考えるのが難しかったです。でも、言い回しなど、とても勉強になりました

Q将来の夢もしくは目標は？

ダイアナ妃やオードリー・ヘップバーンのような人に希望を与えられる人間になりたいです